

心臓カテーテル検査・治療を受けられる

様

主治医
受け持ち看護師

	入院日(/)術前日	(/)術当日 検査/治療は(午前・午後 番目)です。 ※緊急を要する患者様がいらっしゃる場合は、順番が変更になることがあります。	(/)術後 日目～退院
目標	検査・治療の必要性が理解できる。 検査・治療の内容が理解できる。	【検査・治療前】 検査・治療に対する不安を伝えることができる。	【検査・治療後】 動悸、胸痛、穿刺部の出血、皮膚の変色がある時は伝えることができる。 日常生活の注意点について理解できる
食事	検査・治療のため病院食を食べてください。 治療上、持ち込み食はご遠慮ください。	カテーテル前の食事は 主食、副食とも半分残してください。	病室に戻ってからお水を飲むことができます。食事は1時間後からになります。足の圧迫の固定が外れるまでは食事は寝たままの姿勢で食べます。食べやすいよう配膳いたします。造影剤を使用しているため水分を多めにとってください。制限のある方は制限内で摂ってください。
清潔	シャワーに入れます。	シャワーは入れません。	シャワーに入れます。
点滴	<input type="checkbox"/> 21時開始です。 <input type="checkbox"/> 点滴は行いませんが点滴の針を入れます	<input type="checkbox"/> 8時開始です。 <input type="checkbox"/> 11時開始です。	カテーテル翌日点滴の針を抜きます。
処置	穿刺部位は()です。 足からの場合は両鼠径を除毛します。	点滴開始時に術衣に着替えます。	穿刺部の圧迫の固定がとれた後に着替えを行います。 治療をされた方は退院まで心電図を付けます。
内服	今まで飲まれていたお薬は全て看護師にお渡し下さい。薬剤師、医師が確認した後、飲み方についてご説明します。 ()は検査/治療の前後2日間内服中止です。		中止していた()は 月 日～再開します。
活動・安静度	病院内は自由に歩いてかまいません。 病棟を離れる時は看護師に声をかけてください。	検査/治療の時間になりましたらお知らせします。 指輪、入れ歯、時計、ヘアピン、かつら、補聴器、ネックレス、眼鏡、マニキュアなどを外し、車椅子で看護師と一緒にカテーテル室に行きます。	【検査/治療後の安静について】 穿刺部位が手の場合：カテーテルを刺した方の腕は、過度な力を加えず安静にして下さい。圧迫の固定は医師が外します。歩行はトイレまでとし安静にお過ごしください。 穿刺部位が足の場合：カテーテルを刺した方の足は、曲げずに寝たままの姿勢でお過ごしください。6時間後に圧迫の固定を外します。その後、30分寝たままの姿勢で安静後出血がなければ、1時間後から歩くことができます。最初は看護師と一緒に歩きます。圧迫の固定が外れるまで排泄はベット上で行います。カテーテル後は圧迫の固定が外れた後も、出血防止のため歩行はトイレまでとして安静にして過ごしてください。おひとりで病棟外にでることはできません。配膳下膳は看護師が行います。
説明備考	心臓カテーテル検査・治療について入院中の流れを説明します。	カテーテル治療後に胸の痛み、穿刺部の痛み、腫れ、出血、手足が動かしにくい、言葉が出てこないなどの症状がある時はナースコールして下さい。心臓カテーテル検査・治療終了後～退院までに、退院後の注意点について医師、または看護師がパンフレットをお渡しします。	穿刺部は検査、治療後2日間は腫れたり出血することがあります。その際は外来に連絡し相談してください。

この用紙は入院中の診療計画の概要です。病状・症状に応じて変更することがありますがその際はお知らせしますのでご了承ください。

東京医科大学病院

【連絡先】東京医科大学病院

平日(月～金)8:00～16:00、第1・3・5(土8:00～12:00) 循環器内科外来:03-3342-6111

日曜 第2・4土曜日・祝祭日 時間外外来 03-3342-6111

<入院前の準備について>

- ・感染に気を付けていつも通り過ごして下さい。
- ・発熱など体調が悪い時は事前にご連絡ください。
- ・飲んでお薬をお持ちください。
- ・前日もしくは入院前に入浴もしくはシャワーをお願いします。